



# 14

## ひかり けいざい 光の経済

けつようび

マタイ  
13章46節

すばらしい値うちの真珠を一つ見つけた者は、行って持ち物を全部売り払ってそれを買ってしまう。

私たちは神様に仕えて世界福音化の流れの中ですべての教会を生かす主役です。そのために、神様は私たちのために経済的祝福を備えてくださいました。まことの福音を持つ者がひとりでも起きれば、神様は次々と実が結ぶようにして下さいます。そのひとりを通して、神様は世の中のすべての暗やみ文化を光の文化に変えて下さるでしょう。

そのときに加えて与えられることが、光の経済です。光の経済は、正しい伝道と正しい宣教につながります。そして、レムナントとつながって、全世界237か国を生かす、いやしとサミットの祝福まで続きます。

まだ実際には目の前にはないのですが、いつか受ける光の経済をあらかじめ知って、感謝の祈りをしましょう。そして、神様が願われる三企業（社会的企業、文化的企業、宣教的企業）と私と同じような人を助けて生かす未来の人材産業にも挑戦しましょう。神様が初代教会と同じ答えをくださるでしょう。



### きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



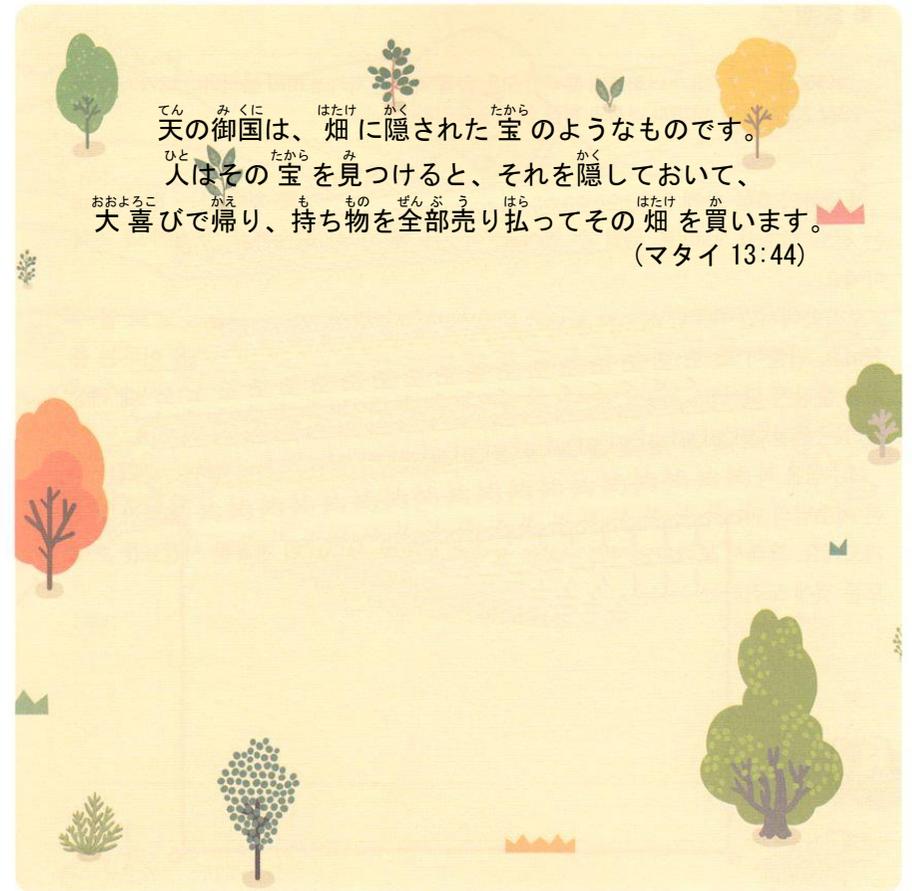
### きょうのいのり

神様、ありがとうございます。まことの福音を持った私たちを通して、光の経済を回復してください。全世界237か国を生かす主役となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



### 書いてみよう

イエス様が光の経済についてのみことばを、たとえを通して語って下さいました。下のみことばを書いて、福音の中にすべてがあるという事実を信じましょう。



天の御国は、畑に隠された宝のようなものです。  
人はその宝を見つけると、それを隠しておいて、大喜びで帰り、持ち物を全部売り払ってその畑を買います。  
(マタイ 13:44)



### きょうのでんどう

あひと  
会う人

Grid area for writing the evangelist's name.

じゅんび  
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.

みざか ちから  
御座化の力

マタイ  
28章 20節

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

福音化の流れの中<sup>ふくいん なが</sup>にいるならば、必ず<sup>かなら</sup>みことばが成就<sup>じょうじゆ</sup>します。その流れの中<sup>なが</sup>にいるレムナントは、伝道弟子<sup>でんどうでし</sup>の「力<sup>ちから</sup>」を味わう<sup>あじ</sup>ことができます。これは、イエス様が約束<sup>やくそく</sup>してくださった「御座化<sup>みざか</sup>」の祝福<sup>しゆくふく</sup>です。

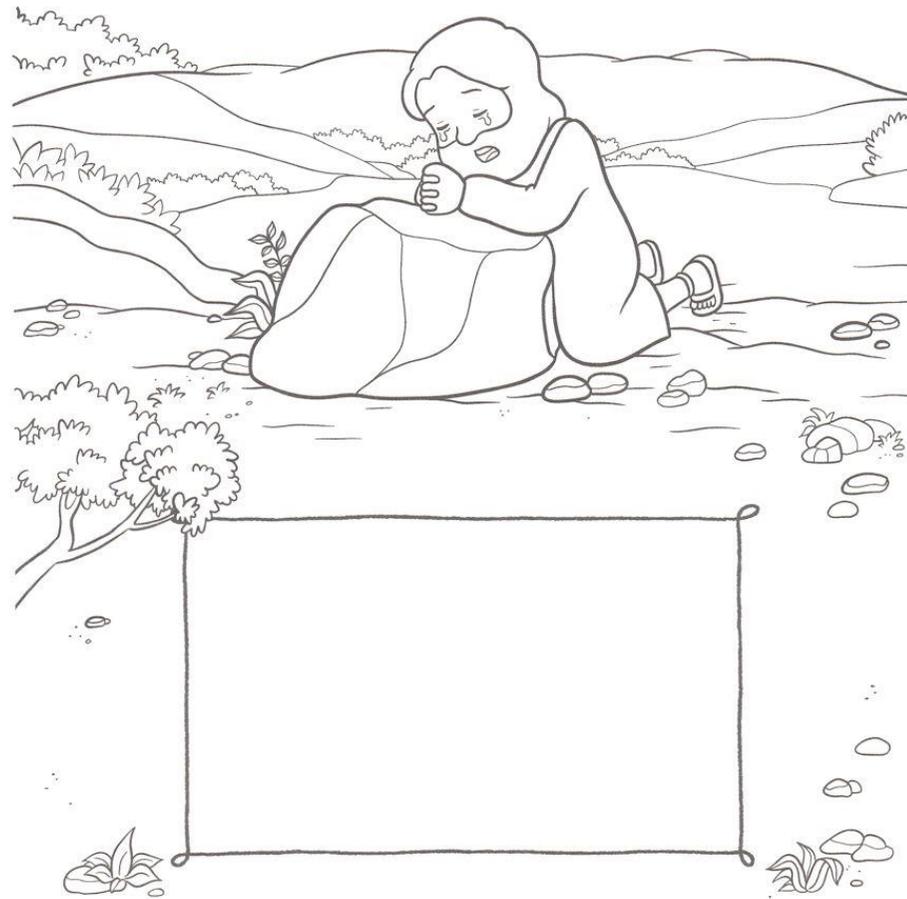
御座化<sup>みざか</sup>からだけ出てくる力<sup>ちから</sup>を味わうレムナントは、驚くべき霊<sup>れい</sup>の世界<sup>せかい</sup>を見て、また知ることが出来ます。それとともに、すべてのろい<sup>ろい</sup>とサタン<sup>さたん</sup>の権威<sup>けんい</sup>を縛<sup>しば</sup>って、神<sup>かみ</sup>の国<sup>くに</sup>のこ<sup>こ</sup>を成<sup>な</sup>し遂<sup>すい</sup>げる証<sup>しやうこ</sup>を握<sup>にぎ</sup>ります。そして、聖霊<sup>せいれい</sup>の満<sup>み</sup>たしと証<sup>しやうにん</sup>人の答<sup>こた</sup>えを味わう<sup>あじ</sup>ことができます。このとき、世の中<sup>よなか</sup>を生かす門<sup>い</sup>が開<sup>ひら</sup>かれて、未来<sup>みらい</sup>教会<sup>きやうかい</sup>と未来<sup>みらい</sup>経済<sup>けいざい</sup>、未来<sup>みらい</sup>の世<sup>よ</sup>の中<sup>なか</sup>の主役<sup>しゆやく</sup>になることができます。

イエス様は福音<sup>ふくいん</sup>がない所<sup>ところ</sup>を見て残念<sup>ざんねん</sup>に思われ、涙<sup>なみだ</sup>を流<sup>なが</sup>されました。私<sup>わたし</sup>たちは、このようなイエス様の最後<sup>さいご</sup>の約束<sup>やくそく</sup>（マタイ 28:20）を受け<sup>う</sup>けたレムナントです。私<sup>わたし</sup>が先<sup>さき</sup>に福音化<sup>ふくいんか</sup>することを祈<sup>いの</sup>りましょう。そして、御座化<sup>みざか</sup>によってのみ得<sup>え</sup>られる力<sup>ちから</sup>を味わ<sup>あじ</sup>って、神様<sup>かみさま</sup>の正確<sup>せいかく</sup>な時刻表<sup>じこくひょう</sup>を見て、すべてに挑<sup>み</sup>戦<sup>ちやうせん</sup>するレムナントになりましょう。



色をぬろう

私はどんなことのために涙を流していますか。  
下の絵に色をぬって、四角の中に福音のための祈り文を書きましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音化の流れの中で、御座化の力で未来を回復して、生かす主役になる恵みをください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゆんび  
準備する資料



# 16 芽が出たアロンの杖

すいようび

民数記 17章 10節

主はモーセに言われた。「アロンの杖をあかしの箱の前に戻して、逆らう者どもへの戒めのため、しるしとせよ。彼らのわたしに対する不平を全くとなくして、彼らが死ぬことのないように。」

イスラエルの民はエジプトの奴隷から解放されて、荒野の道のりを歩んでいました。荒野の道はいままで歩いたことのない道です。さらに一週間でカナンの地に到着できるはずだったのに、到着することもないうまくなく時間が増えました。すると、荒野よりもはるかに豊かな生活を送っていたエジプトでの奴隷生活を恋しがって、不信仰になる人が現れました。神様は、そのたびにイスラエルの民を正しい道へと導くために、みことばをくださいました。まず、レムナントのモーセを呼んでみことばを与えられました。そしてそのみことばは、イスラエルの民に力のみことばとしてそのまま伝えられ、エジプトから解放されて、荒野の道のりを通ってカナンの地へと向かう神様の証拠になりました。あるとき、礼拝を担当するレビ部族のすべて杖を持つてくるようにと言われました。その中でも、アロンの杖だけが芽がでて、しるしとなるようにされました。このことは、どんな苦難と困難がきても、神様が守り導いてくださることを現わした事件でした。

神様のみことばは必ず成就します。神様はイスラエルの民に成就するみことばをください、過去を今日と明日の祝福にしてくださいました。私たちもみことばの祝福に入ります。神様のまことの力が私の力となって、病んでいる現場をいやす霊的治療者になるでしょう。

## きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

## きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この世の力ではなく、完全な三位一体の神様の力が私の力になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを適用しよう

神様のみことばが語られると、乾いていのちのないアロンの杖から芽が出ました。杖からどんなかたちで芽が出たのかを想像して、絵で表現しましょう。



## きょうのでんどう

会う人

Grid area for writing the daily devotion.

準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



# レビ部族の祝福を味わう レムナント

もくようび

みんすうき  
民数記  
しやうせつ  
18章3節

彼らはあなたのための任務と、天幕全体の任務を果たすのである。しかし彼らは、聖所の器具と祭壇とに、近づいてはならない。彼らも、あなたがたも、死ぬことのないためである。

福音がない世の中は、私たちを傷ける問題はかりです。外見は立派で発展したこの世の文化です。しかし、福音の目で見れば、誰ひとりとして例外なく、わざわざに陥っています。その結果、サタンが作った世の中の文化の中で生きています。

神様はイスラエル民族をエジプトから荒野へ、荒野からカナンへと正確に導かれました。このとき、イスラエルの12部族をたてられたのですが、その中でもレビ部族を別にたてて、御座を動かす礼拝と祈り、これが宣言される幕屋を保護されました。そして、その中から宣言されるみことばを宣べ伝える役割を与えられました。

私たちは神の子どもとして、霊的レビ部族になりました。ひとことと言えば、王、祭司、預言者の祝福を受けた伝道者です。ですから、レムナントである私たちは、現場と教会のすべての人の霊的なことに関して責任を持つみことば成就者であることを覚えなければなりません。それと同時に、全世界237か国の人々をいやして、サミットとして立てるミッションを握り、どんな現場でも契約を味わう伝道者です。また、すべての民が御座の祝福を味わうことができるようにする祝福も受けました。これほど豊かに祝福されたレビ部族であることを味わう挑戦を始めましょう。



きょうのみことば

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。みことばのとおり、レビ部族として呼ばれたことを覚えて、毎日、神様がくださるミッションを確認しますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



読書旅行

6月はどんな本を読みますか



ハナの小さな親切 (韓国語タイトル)  
(Every Little Kindness)

Marta Bartolj 著

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を取り入れるにあたって、守るべきルールがいくつかあります。そのなかの一つが「人と人の距離をとって (Social distancing; 社会的距離)、3つの密を避けること」ことです。私たちはほかの人と近づきすぎないように、十分な距離をとるようになりました。知らない間に、これは心理的な距離にまで影響を及ぼし、お互いに理解しながら、やがて新しい文化と呼ばれるまでになりました。このように、社会で守るべきルールは、人と人を近づけたり、遠ざけたりします。しかし、霊的には、すべての人がもっと近づきべきです。神様のかたちとして創造された人は、神様に会ってこそ、本来の人間を回復することができます。レビ部族として選ばれた私たちには、その奥義の鍵である福音があります。6月には福音であるイエス・キリストを伝えるためにすべき親切な行動を考案することができる本を紹介し、世の中を幸せにする、小さいけれど、大切な行動をテーマに取り上げた「(韓国語タイトル) ハナの小さな親切」です。

おそらく、人と人の距離をとることに関するルールは、これからも続くことでしょう。ですから、私たちはあらかじめ準備しなければなりません。「ハナの小さな親切」を読んで、霊的レビ部族として福音を伝えるために備える重要な時間をのがさないようにしましょう。

(訳者注: Every Little Kindness という英語の本の韓国語版です。邦訳はありません)



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゆんび  
準備する資料

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---





# 19 切り株運動

とよび

イザヤ  
6章13節

そこにはなお、十分の一が残るが、それもまた、焼き払われる。テレビンの木や榿の木が切り倒されるときのように。しかし、その中に切り株がある。聖なるすえこそ、その切り株。

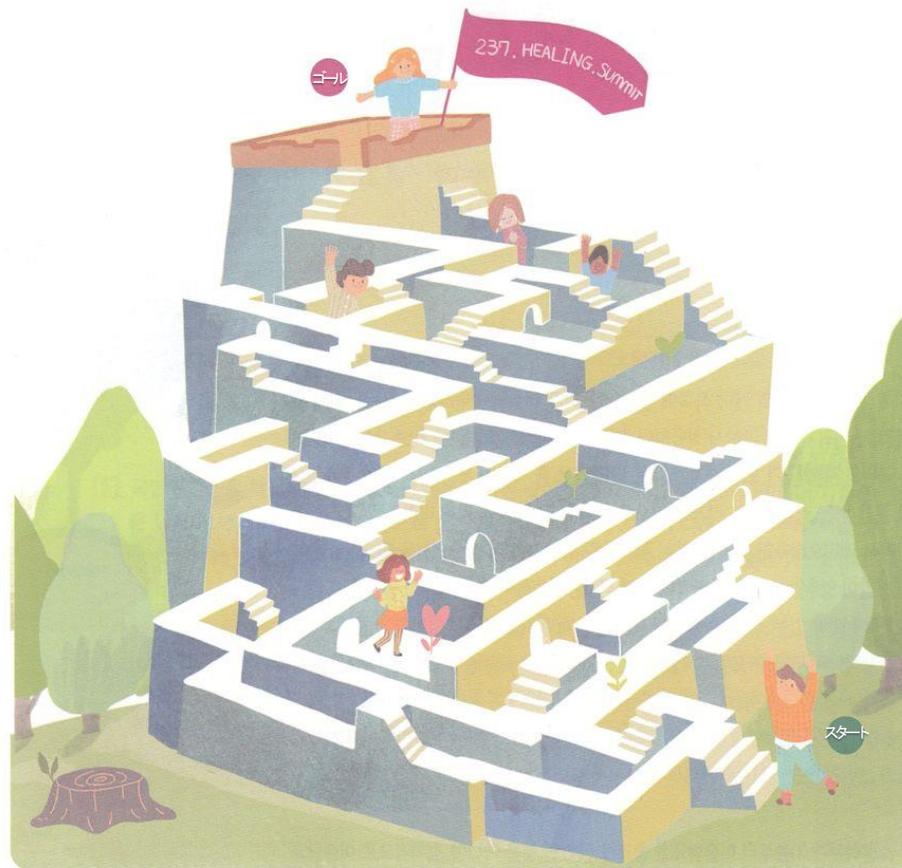
福音は霊的なことです。神様は霊的な目で御座の祝福を見ることが出来るレムナントに未来をあらかじめ知らせてください。これは誰にも止められない力になります。この力を毎日味わうことができれば、全世界237か国、どこへ行っても、その場を生かす神の子どもになることができます。神様は、その場で私たちを通して切り株運動を始めることを願っておられます。

その働きのために、全世界のあちらこちらに RUTC を回復しなければなりません。そして、RUTC ごとに地域の弟子を立てて派遣するべきです。するとそれぞれが契約を握って祈る中で、刻印、根、体質が変わり、自分だけのミッションを見つけるようになります。神様はこの運動をするレムナントに時代と次世代を任せられるでしょう。私たちが先にこの祝福を味わって、私だけの RUTC をたてることを祈りましょう。そして、切り株運動の主役になる夢をえがきましょう。



めいろ

めいろを走りながら、私が福音の霊的な目をもってあらかじめ見る見張り人になるように祈りましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。全世界237か国に RUTC をたてる私たちが切り株運動をリードする主役になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Grid area for writing names of people met during the week.

Blank lines for writing preparation materials.